

第5回 全国高等学校データサイエンス教員研修会（兵庫県立姫路西高等学校）

第5回 2月24日（金） 15：00～16：30（受付14：30～）【対面受講・オンライン配信併用】	
演題 「問いの立て方 — 高校生に求めたい“研究”とは —」	
講師 宮野 公樹 氏（京都大学学際融合教育研究推進センター・准教授） 立命館大学工学部卒業。同大学博士後期課程修了。その後、McMaster 大学、立命館大学、九州大学を経て2011年より現職。京大総長学事補佐、文部科学省学術調査官の業務経験も。研究・イノベーション学会理事。一般社団法人STEAM Association 代表理事。近著は2021年2月発刊「問いの立て方」（ちくま新書）。	
【研修内容】 2022年、演者は日経新聞が企画する日経STEAMのアドバイザーを務め、全国の約10チームの高校生と半年かけた研究発表をプロデュースした（ https://steam.nikkei.com/ ）。それを通じて感じた、今の高校生に求めたい探求学習、学術研究のあり方について余すところなく伝える。	
【申込方法】 https://forms.office.com/r/LWgXSL6hBs （右のQRコードからお申し込みください。） 申込期間：1月17日（火）～2月17日（金）	